

議会活性化特別委員会 活動総括(令和元年12月～令和2年11月)

今期委員会の概要

📌 議会活性化の取組を着実に実行

【委員名簿】

- ◆ 委員会を計21回開催
- ◆ 議会基本条例の検証方法を決定し、本年の取組をもとに検証を実施
- ◆ 防災訓練を実施し、危機管理を検証
- ◆ オンライン会議や委員会の映像配信の方向性を確認
- ◆ 外部講師を招いて議員研修会を開催
- ◆ 「新しい生活様式」への対応を検討

委員長	上羽 和幸	公明党議員団
副委員長	鯛 慶一	新政クラブ議員団
委員	今西 克己	新政クラブ議員団
委員	川口 孝文	創政クラブ議員団
委員	小杉 悦子	日本共産党議員団
委員	眞下 隆史	新政クラブ議員団
委員	松田 弘幸	公明党議員団
委員	山本 治兵衛	創政クラブ議員団

議会基本条例の理念として掲げる「3つの基本目標」に沿った取組を推進

市民に開かれた議会

- ★ ホームページを軸としたクロスメディアによる情報発信を展開
- ★ 公式Facebookを開設 (令和2年7月)
- ★ 議会学習会を開催 (小学校4校・147人)

数値データ

ホームページアクセス数・前年比	102,000件・1.5倍
Facebookフォロワー数	214 (R2.11.1現在)
映像配信視聴者数・前年比	1日平均105.8人・2.5倍



議会学習会



公式Facebook

議会機能の充実

- ★ 第7次舞鶴市総合計画前期実行計画の進捗状況を確認し、より良い取組に向けた意見を提出
- ★ 議会アドバイザーを委嘱 (京都府立大学公共政策学部教授 窪田好男 氏)
- ★ 議員研修会を開催 (令和2年1月・11月)



議員研修会



総合計画点検評価

効率的・効果的な議会運営

- ★ 議場からの避難を含む防災訓練を実施し、新たに地震発生時の対応マニュアルを策定
- ★ オンライン会議や委員会の映像配信を検討 (ICT検討部会)
- ★ 議会予算のあり方を検討 (予算作業部会)



防災訓練



オンライン会議の試行

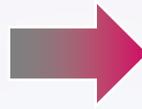
議会活性化特別委員会 活動総括(令和元年12月～令和2年11月)

前年からの申し送り事項とその対応

- (1) 意見交換会について
意見交換会作業部会から報告のあった「市民と議会のわがまちトーク」改善の方向性を踏まえ、実施方法等を検討されたい。
- (2) 議選監査委員のあり方について
当面は存続させつつ、その活用を一層図ることや、廃止する場合の対策など、存続・廃止の両面から十分に議論されたい。
- (3) 議会における危機管理について
現行の「舞鶴市議会における危機管理」が、より良いものとなるよう検証と改善に努められたい。
- (4) 議会基本条例・議会基本条例に係る第20期実行計画について
舞鶴市議会基本条例及び第20期実行計画について、その推進、自己評価及び検証に努められたい。



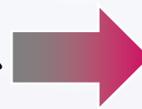
- (1) 作業部会を設置し、実施日時や方法等を検討した。
当初の予定を見送った後は、次回の実施日や方法に加え、常任委員会と連動した年間の活動サイクルも取りまとめた。



- (2) 再度検討を行い、当面は存続させつつ、今後の他市の状況等の変化を見据えながら、必要に応じて検討していくこととした。

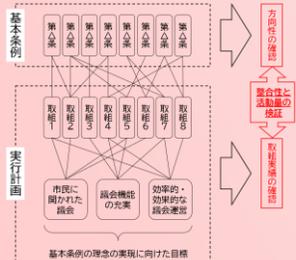


- (3) 議場からの避難を含めた防災訓練を実施し、その結果を踏まえて、地震発生時における行動マニュアルを新たに策定した。



- (4) 実行計画の実績を踏まえて議会基本条例との整合性や活動量を検証する形で議会基本条例の検証を行うこととし、実施した。

基本条例と実行計画の検証



舞鶴市議会基本条例の理念に対して第20期実行計画に掲げる取組の方向性が整合しているか、十分な活動ができたかを検証。

条例や計画の変更は必要ないが、未着手の取組の実施や、継続した取組におけるさらなる工夫が必要との方針を確認。



次年への申し送り事項

- 実行計画に定める取組のうち、未実施（未検討）のものについて、適切な時期に確実に検討されたい。
- 検証結果に記載している個別の取組に関する課題等について、それぞれ検討されたい。